

東日本大震災被災地に届けたピアノで交流を行う

東日本大震災の被災地の子ども達に元気な歌声と笑顔がよみがえることを願う、被災地へピアノを届ける会（仙台市）の活動に呼応し、大垣で被災地にピアノを届けようチャリティコンサートが開催された。その結果、さる7月24日に岩手県大船渡市の大船渡小学校へピアノが届けられ、子ども達の歌声が戻ってきました。

大垣市でのチャリティコンサートの主催者の代表と、同事業を共催した大垣市文化事業団の代表、被災地へピアノを届ける会が9月14日に大船渡小学校を訪問し交流した。

日 時 平成24年9月14日（金）10時30分
訪問先 大船渡小学校（祖父母参加）
訪問者 被災地にピアノを届けようの会大垣 代表 山中敦子 （東京都小平市/大垣市高砂町）
公益財団法人 大垣市文化事業団事務局長 田中重勝 （大垣市）
被災地へピアノを届ける会 実行委員会副委員長 吉川和夫 宮城教育大学教育学部教授
（仙台市）
被災地へピアノを届ける会 ピアニスト 榊原紀保子 （神奈川県川崎市）

日程 9月13日（木）一ノ関のホテルに集合（前泊）
9月14日（金）7時30分一ノ関のホテル出発（マイカーにて移動）
9時30分 大船渡小学校到着予定
リハーサル
10時40分～ ふれあい交流とコンサート
ソプラノ独唱 山中敦子 ピアノ：榊原紀保子
ピアノ独演 榊原紀保子
子ども達の合唱 ピアノ：榊原紀保子
合唱指導 山中敦子
12時10分 大船渡小学校を出発
13時35分 半住田町有住中学校到着
14時～ ふれあい交流とコンサート
ソプラノ独唱 山中敦子 ピアノ：榊原紀保子
子ども達の合唱 ピアノ：榊原紀保子
合唱指導 山中敦子
16時 有住中学校出発
陸前高田、気仙沼、石巻を經由して仙台へ
21時 仙台駅到着

大船渡小学校

従来のピアノは1階の多目的室に設置してあったら、津波が床面から180cmの高さまで押し寄せ、津波が引いた後にはピアノが横倒しになっていた。

被災した1階部分の修復に本年3月までかかり、それまでピアノを送っていただく話はあったが設置する場所がなかった。(副校長談)

ピアノを届ける会では通常一つの募金で1台のピアノとはいかないが、まとまった金額であったことと、修復が進み受け入れ態勢が整った大船渡小学校に募金から日を経ずに届けることが出来た。(届ける会談)

ピアノは大船渡小学校の修復済みの1階多目的室に設置された。

大船渡市では11月1日に市内の小中学校音楽祭がリハスホールで開催される予定で、大船渡小学校は1年生から6年生まで213名が在籍しているが、今年は4年生が舵表で「大切なもの」を合唱することになっている。ピアノが届いたことから、音楽祭に向けて合唱の練習が始まったところであった。

訪問した当日は多目的室に4年生40名と祖父母参観日のため父兄が50名参加していた。参加者の皆さんはソプラノの歌声に酔いしれ、感動して聞き入っていただいた。また、ピアノ独奏ではピアノの周りに子ども達が集まり目の前での演奏に集中して聞き入っていた。

最後に子ども達が日頃に練習している「大切なもの」の合唱を行われたのち、山中敦子さんからの合唱指導が行われ、山中さんからは歌う姿勢、顔の表情、発音の指導が行われ、その都度、合唱が良くなっていくのに父兄など皆さんがうなずいていた。

最後に生徒代表から山中敦子さん、榊原紀保子さんへ花束が贈呈された。

有住中学校

有住地区は被災はしていなが、中学校にはピアノがない状況であったが、歌声で被災を励ますことが出来るのではないかとピアノを届ける会に希望を提出していた。

丁度、ピアノを届ける会に山中さんが長年愛用していたピアノを、どこかで活用していただきたいと預けていたことと、被災地でなくても活用していただけるならとの思いから、山中さんの愛用のピアノが有住中学校へ届けられることとなった。

有住中学校は周りを緑豊かな山々に囲まれた静かなところで、全校生徒45名が学んでいる。

45名の生徒たちの歓迎を受けた訪問団は、ソプラノ独唱、及びピアノ独演など交えたコンサートをおこない、最後に日頃練習している合唱を聞かせていただいた。すべての生徒は一緒に合唱するのが楽しくて楽しくてという状況で、生き生きと楽しく歌う姿に感動を覚えた。

その後、山中さんから合唱指導を行い当校を後にした

活動の様子 大船渡小学校



大船渡小学校へ入る



歓迎の挨拶、鈴木副校長





活動の様子 有住中学校



旅費の明細

① 山中敦子

東京～仙台（新幹線往路のみ）	10,390円
一ノ関宿泊代	5,980円
合計	<u>16,370円</u>

② 榊原紀保子

東京～一ノ関（新幹線）	12,270円
仙台～東京（新幹線※満席のためG使用）	14,080円
一ノ関宿泊代	5,980円
合計	<u>32,330円</u>

③ 吉川和夫

通行料 仙台宮城IC～一ノ関IC	2,450円
鳴瀬奥松島IC～仙台港北IC	850円
ガソリン代実費	4,379円
一ノ関宿泊	5,980円
合計	<u>13,659円</u>

④ 田中重勝

一ノ関宿泊	5,980円
合計	<u>5,980円</u>

参加者 4名の個人負担合計 68,339円

連絡先 被災地にピアノを届けようの会大垣（山中）
公益財団法人 大垣市文化事業団（田中）